

岡部 憲明氏のご紹介

建築家

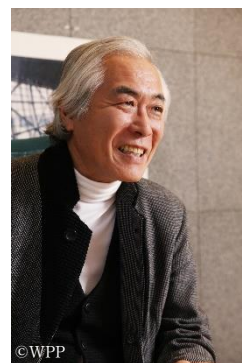
岡部憲明アーキテクチャーネットワーク代表

フランス建築家協会会員

日本建築学会会員

土木学会会員

芸術工学博士



経 歴

- | | |
|-----------|--|
| 1971 | 早稲田大学理工学部建築学科卒業 |
| 1971-1973 | 山下寿郎設計事務所勤務 |
| 1973-1974 | フランス政府給費研修生として渡欧 |
| 1974-1977 | PIANO+ROGERS(フランス、パリ)
ポンピドゥー・センター及び IRCAM 音響音楽研究所の設計に従事 |
| 1977-1981 | Renzo Piano, Peter Rice, 石田俊二と PIANO+RICE+ASSOCIATI(イタリア、ジェノバ)設立,アソシエイト |
| 1978-1980 | FIAT の新コンセプトカー計画に従事 |
| 1981-1988 | Renzo Piano Building Workshop Paris(フランス、パリ),
チーフアーキテクト |
| 1986- | フランス政府公認建築家資格 |
| 1988 | 関西国際空港旅客ターミナルビル国際設計競技に優勝 (競技案著作権を Piano とともに所有) |
| 1988-1994 | Renzo Piano Building Workshop Japan を大阪に設立, 代表取締役,
RPBW シニアパートナー
関西国際空港旅客ターミナルビルの設計及び建設におけるデザイン監理に従事 |
| 1995- | 岡部憲明ア-キテクチャー・ネットワーク設立, 代表取締役 |
| 1996-2016 | 神戸芸術工科大学教授 |
| 1997-1998 | 東京大学大学院非常勤講師 |
| 2004 | NHK 教育テレビ人間講座「可能性の建築-人間と空間を考える-」(全9回)を担当 |
| 2007 | 神戸芸術工科大学にて博士号取得 |

代表作に関西国際空港旅客ターミナルビル、牛深ハイヤ大橋、小田急ロマンスカーVSE、MSE、GSE、箱根登山電車アレグラ号、大山ケーブルカー、在東京ベルギー大使館など。
著作に『関西国際空港旅客ターミナルビル (監修)』『ピーター・ライス自伝 (監訳)』『エッフェル塔のかけら』『空間の旅』など。